

事務事業評価票

様式第2号

担当課	教育委員会	部	学校教育	課	庶務	係	事務事業No.	110127				
事務事業名	奨学金事業						会計	一般会計				
まちづくりのテーマ	第1 ふるさとに誇りを持つひとを育むまち						款	10	項	1	目	2
施策目標	心豊かにたくましく生きる子どもの育成											
施策項目	教育環境の整備											
前期計画掲載頁	38		頁	個別計画								頁
事業期間	昭和	30	年	～	平成		年	根拠法令・要綱等 大田市奨学金貸与条例・大田市奨学金貸与規則				

事業の目的	高等学校や大学等に在学する者で、学力があるにもかかわらず経済的な理由によって就学が困難な者に対し、奨学金を貸与等することにより、就学の機会の確保及び経済的な支援を図る。										
事業内容	貸与額・・・高等学校等 月15,000円以内・大学等 月30,000円以内 貸与期間・・・その学校における正規の就学期間以内 利息・・・無利息 償還期間・・・卒業6か月後から、貸与期間の2倍の期間内。なお、特別奨学金貸与者は貸与を受けた期間の倍の期間継続して市内に居住した場合は償還免除。										
事業費	財源内訳	年度	平成27年度			平成28年度		平成29年度			
		総事業費（決算額）	720,000 円			720,000 円		360,000 円			
		国庫支出金	円			円		円			
		県支出金	円			円		円			
		起債	円			円		円			
		その他財源	円			円		円			
一般財源	720,000 円			720,000 円		360,000 円					
活動指標	指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度（H29）	達成率	次年度（H30）			
			実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値			
	① 奨学金貸付金額	千円	720	720	360	720	50.0%	720			
	②										
成果指標	1. 数値で表せる指標		平成27年度	平成28年度	平成29年度	前年度（H29）	達成率	次年度（H30）			
	指標名	単位	実績値	実績値	実績値	目標値	(%)	目標値			
	① 就学者数	人	2	2	1	2	50.0%	2			
	②										
	③										
	2. 数値で表せない効果 (指標)										

【事業の評価と今後の方向性】

評価	項目	必要性		有効性		効率性		今後の方向性	方向性	評価点合計
		事業の必要性	市民ニーズ	上位施策への貢献度	他事業との重複	事業の効率性	実施主体の適正化			
	評価	普通	普通	普通	重複なし	普通	適正である			
点数	2	2	2	3	2	3	継続	14	18	

【具体的な課題と改善】

事業に対する課題について（目的に対する現状など）	<p>公的機関である日本学生支援機構や、大学などが独自に実施している奨学金制度の利用は増加傾向にある。当市では昨年度から貸与型の奨学金制度に加え、要件を満たした場合償還を免除する特別奨学金制度の運用を始めるなど、制度の拡充を図っている。利用促進に向けたPRが必要である。</p>										
改善の方法等（上記の課題をふまえて30年度以降に実施する具体的な改善の内容）	<p>当市の奨学金は、公的機関である独立行政法人日本学生支援機構が行う奨学金制度を補完するものとして実施しており、比較的少額を希望する者には、無利息の制度であるので利用しやすいと考えられるので、利用促進に向けてホームページや市広報などを通じ情報発信に努めたい。</p>										